

市内 162 及び 163 例目（県内 226 及び 227 例目）の概要

令和 3 年 1 月 10 日（日）公表

1 月 9 日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに 2 名の方、市内 162 及び 163 例目（県内 226 及び 227 例目）となる感染者が確認されました。

162 例目の方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人のご意向により公表を差し控えさせていただきます。

1 月 6 日に 37 度台の発熱や咽頭痛の症状がありました。159 例目の濃厚接触者として、昨日 9 日に PCR 検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。
現在、咽頭痛の症状があるとのことです。

発症日 2 日前以降の感染可能期間での勤務などなく、不特定多数の方への感染のおそれがあるような行動歴もありませんでした。

次に、163 例目の方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人のご意向により公表を差し控えさせていただきます。

1 月 8 日に咽頭痛や咳、鼻水の症状がありました。159 例目の濃厚接触者として、昨日 9 日に PCR 検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。
現在、咽頭痛の症状があるとのことです。

発症日 2 日前以降の感染可能期間に出勤されていましたが、勤務先では日頃から感染予防対策がしっかりと取られていたことが確認され、現在のところ勤務先での濃厚接触者はありません。

患者は、現在保健所の指導の下に自宅で待機し、本日 1 月 10 日、感染症対策を講じた医療機関に入院する予定です。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広い検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

一都三県の緊急事態宣言発令以降、他の都市部でも同様に緊急事態宣言発令の要請や独自の宣言により、対策強化を図ろうとする動きが活発化しています。

松江市においても、ここ数日は、年末年始の人の移動に起因すると思われる相談が増えています。一都三県のように感染のまん延が強く懸念される状況にはないと考えていますが、ビジネスや受験など必要な移動は今後も続くことから十分注意していただく必要があります。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする、感染しない、させないための取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。